



図5. フマル酸ケトチフェンパッチテスト1週後の陽性所見
製品の含有濃度は0.07%

(診断と治療経過) ケトチフェンによるアレルギー性接触皮膚炎と診断した。ベタメタゾン1mg/日を3日間内服し、その後4日間0.5mg/日内服し、ステロイドを外用後、パッチテスト陰性の塩酸レボカバスチン点眼液を使用し略治した。

7. 引用文献

1. 高山かおる, 横関博雄, 松永佳世子, 片山一朗, 相場節也, 伊藤正俊, 池澤善郎, 足立厚子, 戸倉新樹, 夏秋優, 古川福実, 矢上晶子, 幸野健, 乾重樹, 池澤優子, 相原道子: 接触皮膚炎診療ガイドライン. 日皮会誌 投稿準備中, (2009).
2. Frosch PJ, Menne T, Lepoittevin J-P: *Contact Dermatitis* 4th Ed. :1060-61 (2006).
3. Fisher's *Contact Dermatitis* 6th Ed. (2008)
4. 原万美子, 斎藤すみ, 山本紫, 他: 硫酸カナマイシンによる薬疹の1例. 臨皮 48:871-874 (1994).
5. 東禹彦, 松村雅示, 岩佐真人: 過去7年間に経験したイミダゾール系抗真菌剤による接触皮膚炎の7例. 皮膚 30(増)5:55-61 (1988).
6. 西岡和恵, 久本和夫, 小笠原万里枝: 硝酸ミコナゾールによる接触皮膚炎 イミダゾール系抗真菌剤の多剤に交差反応を示した1例. 皮膚 29(増)3:227-230(1987).
7. 松村英子, 飯泉陽子, 畑三恵子: イミダゾール系抗真菌剤主剤によるアレルギー性接触皮膚炎. 皮膚臨床 29:673-677 (1987).
8. 藤本圭一, 橋本誠一: トルナフテートによるアレルギー性接触皮膚炎の1例. 皮膚 32

- Suppl. 9:141-143 (1990).
9. 沼野香世子, 東直行, 米山英子: ビフォナゾールによるアレルギー性接触皮膚炎. 皮膚臨床 37:1399-1402 (1995).
 10. 北村和子: ステロイドでかぶれたときのセカンドチョイス. 皮膚病診療: 21 (増): 114-117 (1999).
 11. 伊藤正俊: 薬物による接触皮膚炎. 日皮会誌 117:2357-2359 (2007).
 12. Nakanishi T, Matsu-ura N, Nakagawa K, Kato A, Oiso N, Ishii M: Cutaneous ulcer due to povidone-iodine solution. Environ Dermatol 19:122-127 (2002).
 13. 久保田由美子, 山口和記, 中山樹一郎: ポビドンヨード液による皮膚潰瘍の2例. 西日皮膚 69:375-381, (2007).
 14. 宇宿一成: フィブラストスプレーによる接触皮膚炎を生じた放射線皮膚潰瘍の1例. 西日皮膚 70:110 (2008)
 15. 福田英三: 薬疹情報 第12版 1980-2006 (2007).
 16. 花垣博史, 玉置昭治, 中村敬: クロラムフェニコール腔錠による systemic contact-type dermatitis. 臨皮 57:988-990 (2003).
 17. 宮崎安洋, 横関博雄, 西岡清: 西洋トキノキエキス(ベノスタジン軟膏)による湿疹型薬疹. 皮膚病診療 22:149-152 (2000).
 18. 久保田由美子, 藤崎亜紀, 中山樹一郎: 臨床例 高濃度ビタミンD3軟膏による接触皮膚炎. 特集: 接触皮膚炎 2002. 皮膚病診療 24:1111-1114 (2002).
 19. 角田孝彦, 高橋隼也, 土山健一郎, 奥野公成: マキサカルシトール含有軟膏による接触皮膚炎の1例. 皮膚臨床 49: 1593-1596 (2007).
 20. 角田孝彦, 馬目英明, 井口牧子, 水芦政人, 青木武彦: 乾癬の皮疹を避けて出現したオクソラレンの光接触皮膚炎. 臨皮 55:855-857 (2001).
 21. 大磯直毅: 皮膚疾患をおこす化学物質・金属類-2006: 対策シリーズ. パラベンにアレルギーがあるときの対応 およびパラベンを含む医薬品・市販品・食品について. 皮膚病診療 28 (増): 108-113 (2006).
 22. 杉浦真理子, 杉浦啓二: 皮膚疾患をおこす化学物質・金属類-2006: 対策シリーズ. ラノリンにアレルギーがあるときの対応. 皮膚病診療 28 (増): 114-118 (2006).
 23. 池畑恭子, 加藤順子, 桑野敦子, 他: 抗真菌剤基剤中の亜硫酸ナトリウムによる接触皮膚炎の2例. 皮膚 38:198-202 (1996).
 24. Ikezawa Y, Aihara M, Kondo M, Takahashi S, Takahashi K, Ikezawa Z: Two cases of contact dermatitis due to 1,3-butylene glycol. J Environ Dermatol 11:59-64 (2004).
 25. 山崎雙次: 湿疹型薬疹. 薬疹のすべて. エキスパートに学ぶ診療の実際. 193-196 (2008).
 26. 矢上晶子, 松永佳世子: 皮膚アレルギーテストの結果をどう活かすか? J Visual Dermatol 7:258-263 (2008).
 27. Research Group of Japanese Society for Contact Dermatitis: Group study for optimum concentrations of fradiomycin sulfate, gentamicin sulfate and crotamiton for patch testing. Environ Dermatol 17:186-194 (2000).
 28. 池澤善郎, 蒲原毅, 高橋さなみ, 大沢純子: 皮膚疾患をおこす化学物質・金属類-2006. 接触アレルギーによる皮膚病変 接触アレルギーの病型. 皮膚病診療 28 (増): 19-31 (2006).
 29. Research Group of Japanese Society for Contact Dermatitis, Natsuaki M: Results of patch testing with standard allergens of the Japanese Society for Contact Dermatitis and topical nonsteroidal anti-inflammatory preparations in 1998, Environ Dermatol

- 7:186-194 (2000).
30. Research Group of Japanese Society for Contact Dermatitis: Group study for optimum concentrations of ketprofen, tiaprofenic acid, suprofen and oxybenzone for the photopatch testing, and the patch test results of the Japanese Standard Allergens and gold sodium thiosulfate in 2000. *Environ Dermatol*19:39-46 (2002).
 31. 玉木毅, 高野志津子, 尹淑香, 他:多種の消毒剤および外用抗生物質などにより感作された下腿潰瘍患者. *皮膚* 33 : 増 10:108-111 (1991).
 32. 古田加奈子, 亀山梨奈, 鈴木加余子, 松永佳世子:パッチテストで多種の外用剤に陽性であった皮膚潰瘍の1例. *J EnvironDermatol Cutan Allergol*2:167-172 (2008).
 33. Hachem JP, De Paepe K, Vanpée E, et al.:Efficacy of topical corticosteroids in nickel-induced contact allergy.*Clin Exp Dermatol*27:47-50 (2002).
 34. Parneix-Spake A, Goustas P, Green R:Eumovate (clobetasone butyrate) 0.05% cream with its moisturizing emollient base has better healing properties than hydrocortisone 1% cream: a study in nickel-induced contact dermatitis.*J Dermatol Treat* 12:191-197 (2001).
 35. Veien NK, Olholm Larsen P, Thestrup-Pedersen K, Schou G:Long-term, intermittent treatment of chronic hand eczema with mometasone furoate. *Br J Dermatol.* 140:882-886 (1999).
 36. English JS, Bunker CB, Ruthven K, Dowd PM, Greaves MW:A double-blind comparison of the efficacy of betamethasone dipropionate cream twice daily versus once daily in the treatment of steroid responsive dermatoses.*Clin Exp Dermatol*14:32-34 (1989).
 37. Granlund H, Erkkö P, Eriksson E, Reitamo S:Comparison of cyclosporine and topical betamethasone-17, 21-dipropionate in the treatment of severe chronic hand eczema. *Acta Derm Venereol* 76:371-376 (1996).
 38. Faghihi G, Irajji F, Shahingohar A, Saidat A: The efficacy of '0.05% Clobetasol + 2.5% zinc sulphate' cream vs. '0.05% Clobetasol alone' cream in the treatment of the chronic hand eczema: a double-blind study. *J Eur Acad Dermatol Venereol*22:531-536 (2008).
 39. Anveden I, Lindberg M, Andersen KE, et al.:Oral prednisone suppresses allergic but not irritant patch test reactions in individuals hypersensitive to nickel.*Contact Dermatitis*50:298-303 (2004).
 40. Kawashima M, Tango T, Noguchi T, et al.: Addition of fexofenadine to a topical corticosteroid reduces the pruritus associated with atopic dermatitis in a 1-week randomized, multicentre, double-blind, placebo-controlled, parallel-group study. *Br J Dermatol*148:1212-1221 (2003).
 41. 秀 道広, 古江増隆, 池澤善郎, 塩原哲夫, 古川福実, 松永佳世子, 長野拓三, 大路昌孝, 堀川達弥, 亀好良一, 北島康雄:蕁麻疹・血管性浮腫の治療ガイドライン. *日皮会誌* 115 : 703-715 (2005).
 42. 横関博雄:接触皮膚炎. *アレルギー性皮膚疾患*. 南山堂 東京, 52-59(2007).

参考1 薬事法第77条の4の2に基づく副作用報告件数（医薬品別）

○注意事項

- 1) 薬事法第77条の4の2の規定に基づき報告があったもののうち、報告の多い推定原因医薬品を列記したもの。
注)「件数」とは、報告された副作用の延べ数を集計したもの。例えば、1症例で肝障害及び肺障害が報告された場合には、肝障害1件・肺障害1件として集計。
- 2) 薬事法に基づく副作用報告は、医薬品の副作用によるものと疑われる症例を報告するものであるが、医薬品との因果関係が認められないものや情報不足等により評価できないものも幅広く報告されている。
- 3) 報告件数の順位については、各医薬品の販売量が異なること、また使用法、使用頻度、併用医薬品、原疾患、合併症等が症例により異なるため、単純に比較できないことに留意すること。
- 4) 副作用名は、用語の統一のため、ICH 国際医薬用語集日本語版（MedDRA/J） ver. 12.0 に記載されている用語（Preferred Term：基本語）で表示している。

年度	副作用名	医薬品名	件数
平成19年度	接触性皮膚炎	ブフェキサマク	4
		ポビドンヨード	3
		ベンゼトニウム・ジブカイン配合剤	2
		ブフェキサマク・ジフェニルイミダゾール配合剤	1
		ジクロフェナクナトリウム	1
		クロラムフェニコール	1
		トリアムシノロン・フラジオマイシン配合剤	1
		レボフロキサシン	1
		ニコチン	1
		塩酸テルビナフィン	1
		サリチル酸グリコール	1
		ベンダザック	1
		ケトプロフェン	1
		ラノコナゾール	1
		ヒドロコルチゾン・クロタミトン	1
		ルリコナゾール	1
		ヒドロコルチゾン・フラジオマイシン配合剤	1
		ロキソプロフェンナトリウム	1
		ブフェキサマク・グリチルリチン配合剤	1
		塩化ベンザルコニウム	1
		フェルビナク	1
		スルフィソキサゾール・ジフェンヒドラミン配合剤	1
		吉草酸ベタメタゾン	1
		吉草酸酢酸プレドニゾロン	1
		酢酸デキサメタゾン・ジブカイン配合剤	1
		プロピオン酸アルクロメタゾン	1
			合計

平成 20 年度	接触性皮膚炎	フルルビプロフェン	4
		ニコチン	3
		フェルビナク	2
		ケトコナゾール	2
		ブフェキサマク	2
		ケトプロフェン	2
		吉草酸ベタメタゾン	2
		塩酸プロカルバジン	1
		塩酸オキシテトラサイクリン・ヒドロコルチゾン	1
		プレゾニゾロン・ジブカイン配合剤	1
		スルファジアジン銀	1
		酪酸プロピオン酸ヒドロコルチゾン	1
		ジフルプレドナート	1
		エファビレンツ	1
		ブフェキサマク・グリチルリチン	1
	合計	25	

※ 医薬品の販売名、添付文書の内容等を知りたい時は、独立行政法人医薬品医療機器総合機構の医薬品医療機器情報提供ホームページの「添付文書情報」から検索することができます。[\(http://www.info.pmda.go.jp/\)](http://www.info.pmda.go.jp/)

また、薬の副作用により被害を受けた方への救済制度については、独立行政法人医薬品医療機器総合機構のホームページの「健康被害救済制度」に掲載されています。[\(http://www.pmda.go.jp/\)](http://www.pmda.go.jp/)

参考2 ICH 国際医薬用語集日本語版 (MedDRA/J) ver.12.1 における主な関連用語一覧

日米EU医薬品規制調和国際会議 (ICH) において検討され、取りまとめられた「ICH 国際医薬用語集 (MedDRA)」は、医薬品規制等に使用される医学用語 (副作用、効能・使用目的、医学的状态等) についての標準化を図ることを目的としたものであり、平成16年3月25日付薬食安発第0325001号・薬食審査発第0325032号厚生労働省医薬食品局安全対策課長・審査管理課長通知「「ICH 国際医薬用語集日本語版 (MedDRA/J)」の使用について」により、薬事法に基づく副作用等報告において、その使用を推奨しているところである。

下記にMedDRAのPT (基本語) である「接触性皮膚炎」とそれにリンクするLLT (下層語) を示す。

また、MedDRAでコーディングされたデータを検索するために開発されたMedDRA標準検索式 (SMQ) では、「接触性皮膚炎」に相当するSMQは現時点では提供されていない。

名称	英語名
○PT : 基本語 (Preferred Term) 接触性皮膚炎	Dermatitis contact
○LLT : 下層語 (Lowest Level Term)	
うるしかぶれ	Sumac rash
アレルギー性接触皮膚炎	Allergic contact dermatitis
アンモニア皮膚炎	Ammoniacal dermatitis
エラストプラスチックアレルギー	Elastoplast allergy
ツタうるしかぶれ	Poison ivy rash
ナイロン皮膚過敏症	Nylon skin sensitivity
プラスチック過敏症	Plastic sensitivity
ラノリンアレルギー	Allergy to lanolin
化粧品による皮膚炎	Dermatitis due to cosmetics
化粧品過敏症	Cosmetics sensitivity
化粧品皮膚炎	Dermatitis cosmetic
外因性皮膚炎	Dermatitis extrinsic
金属による皮膚炎	Dermatitis due to metals
刺激性接触性皮膚炎	Dermatitis irritant contact
植物皮膚過敏症	Plant skin sensitivity
職業性皮膚炎	Dermatitis occupational
接触性湿疹	Contact eczema
接触皮膚炎症候群	Contact dermatitis syndrome
接着テープアレルギー	Adhesive tape allergy
洗剤過敏症	Detergent sensitivity
洗剤性ざ瘡	Acne detergicans
毒オークかぶれ	Poison oak rash
毒物性皮膚炎	Dermatitis venenata
漂白剤・クレンザー過敏症	Bleaches & cleansers sensitivity
油過敏症	Oil sensitivity
絆創膏過敏症	Adhesive plaster sensitivity